くみあいNEWS

第１５３４２号
2024年２月22日(木)
発行責任者
日本製鉄和歌山労働組合
組織教宣部
WAKAYAMA WORKERS' UNION

組合ＨＰ　組合 LINE

代表内線番号　和歌山地区(本部)（54）－3590
堺地区　652990／海南地区(54)－5555

AP24に向けて！組合役員のレベルアップを図る！

和歌山労組は組合役員を対象とした研修会を実施するなど、各役員のレベルアップを図る活動に積極的に取り組んでいます。その一環として、和歌山労組の各役員を対象とした組合学校を１月 27 日(土)に開催し、142名の方に参加いただきました。

カリキュラムは、AP24春季取り組みに向けて、会社より鉄鋼業がおかれている環境や経営状況について講話をしていただき、その後、書記長よりAP24春季取り組みのポイントや歴史などについて説明がありました。また、村田きょうこ参議院議員や郡山りょう推薦候補者からもWebであいさつを頂き、最後は清末市議会議員から「市政報告・生活諸課題への取り組み報告」を受け、閉会しました。

この研修を活かし、支部と連携を図りながら総合力世界No.1 の鉄鋼メーカーにふさわしい労働諸条件の追求に向けてAP24春季取り組みを盛り上げていきます。



組合学校


久富副組合長


労政人事室　谷課長


中出書記長


参議院議員　村田きょうこ


基幹労連推薦候補者　郡山りょう


和歌山市議会議員　清末ひろよし

堺地区の生活総点検活動（企業外案件）改善報告

生活総点検活動の要望にあった、「堺地区南門前のロータリー手前でUターンする車が多く危ない」との意見を受けて堺市に相談したところ、１月 26 日にバリケードを設置していただきました。

また、南門から出て匠町方面（高架道路）の歩道を通行する際、道が狭いにもかかわらず「歩行者の横を減速せずすり抜けていく自転車が危ない」との意見を受けて、走行する自転車に対しても注意喚起の看板を設置していただきました。

この２件については今回で改善完了となりますが、不具合や更なる改善が必要であれば、市役所に相談させていただきます。

今後も生活総点検活動の進歩状況について組合ニュースで発信していきます。





志賀高原スキー場にて スノーフェスティバルを開催

去る、２月２日(金)～２月４日(日)にかけて、長野県にある志賀高原スキー場において青年女性部が「スノーフェスティバル」を開催しました。今回は、スノーボードが好きな方だけでなく、この機会にスノーボードに挑戦される方を含めた 34 名が参加されました。参加頂いた方からは「楽しかったよ」「安くて参加しやすかった」「宿泊だったのが良かった」などの意見が寄せられました。

今後も青年女性部では、組合員が気軽に参加できる行事を企画し、横の繋がりを広げる活動を展開して参ります。





AP24春季取り組み キャッチフレーズ結果発表！

AP24 春季取り組みに向けて、組合員一体となって盛り上げを図るべく募集したキャッチフレーズの選考結果を発表します。

最優秀賞

『人への投資で輝く未来　希望に満ちた AP24』
製鋼整備　土橋　　凛

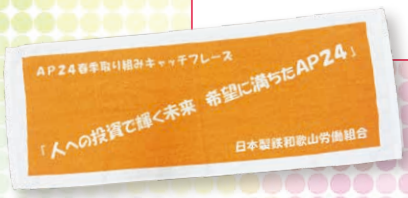
優秀賞

『明るい未来を労使で築く　心ひとつに AP24』　設備管理　有田　朋弘

『魅力あふれる職場を目指し 一致団結 AP24』　大　　形　小松　恭平

『勝ち取ろう　豊かな生活・家族の笑顔　明るい未来へ AP24』
中央整備　髙野　敏之

『人への投資で魅力ある会社へ　今こそ勝ち取る AP24』
鋼管技術　梶原　久司



応募総数　2,289 件　たくさんの応募ありがとうございました‼
参加いただいた方には左のタオルを参加賞として配布いたします。

組合員投稿コーナー

今回は「自慢の料理」をテーマに投稿をいただきました!

ご安全に！ 大形支部の山下（やました）　巧（たくみ）です。



自慢の料理と言われても何がある？と家族会議を開くほどですが、関西ということもあり我が家の「お好み焼き」を選ばせていただきました。作るのは私なので、好きな具材は何でも入れます。中でもこだわりはイカ釣りが趣味の妻のお父様が釣り上げたアオリイカ！刺身でも美味しいイカを豪快に入れるのが自慢です。まだ５才の息子もイカばかりほじくって食べています。



物価高騰で外食が減少するなか、毎日ごはんを作ってくれる妻に感謝して、休日は腕をふるえるよう料理のレパートリーを増やしたいと思います。

2024年1月よりスタート！

新NISA



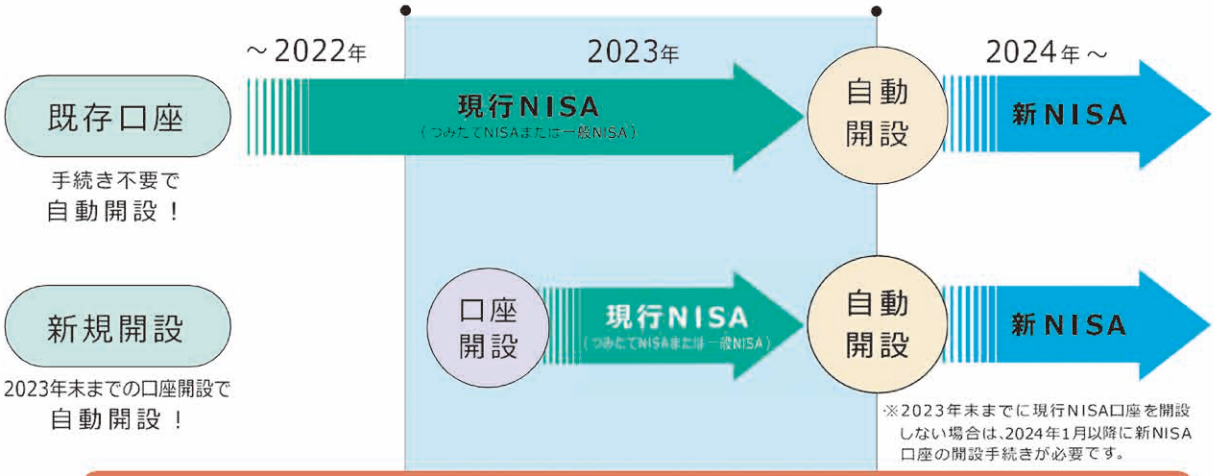
2024年1月より、「NISA(ニーサ)」が大幅にリニューアルされます。
将来に向けた資産形成として、新NISA制度を理解し、上手に活用しましょう。

Check 1　新NISA口座の開設手続き

既に〈ろうきん〉で現行NISA口座（つみたてNISAまたは一般NISA）を開設しているお客様については、何も手続きしなくても2024年1月に新NISA口座が、自動開設されます。
現行NISA口座を開設していないお客様は、2023年末までに現行のつみたてNISAまたは一般NISAいずれかの口座を開設いただくことで、2024年1月に新NISA口座が自動開設されます。



◇ 新NISA口座開設イメージ



※2023年末までに現行NISA口座を開設しない場合は、2024年1月以降に新NISA口座の開設手続きが必要です。

2023年から始めましょう!「ろうきんNISA」





お問合せ先
近畿労働金庫
佐古　080-1509-8498

※本リーフレットは2023年5月時点の法令等に基づき、労働金庫連合会が作成しています。今後、関連法令等の改正が行われた場合、内容が変更となる可能性があります。